

日本計量生物学会・応用統計学会

2000 年度合同年次大会
プログラム

2000 年 5 月 11 日 (木), 12 日 (金)

総評会館

(〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11)

5 月 11 日 9 時 30 分 - 16 時 50 分

日本計量生物学会総会, 特別セッション,
一般講演 I, II, III, ポスターセッション

5 月 12 日 9 時 15 分 - 17 時

応用統計学会総会及び評議員会, 特別講演 I, II
一般講演 IV, V, VI

1日目： 5月11日(木) 研究発表会 9:30-16:50 (大会議室)

9:00 開場

9:30 開会挨拶 プログラム編成作業委員会委員長 椿 広計 (筑波大学)

9:30-10:30 一般講演I 座長 森川敏彦 (武田薬品)

1. 小山暢之 (三共(株)) 中間解析結果に依存した解析時点の選択と棄却限界値
2. 安藤正一, 上坂浩之, 浦田正夫, 小宮山靖, 佐野修一, 寺崎康世, 東宮秀夫(日本製薬工業協会医薬品評価委員会統計特別小委員会) 臨床試験における解析対象集団の考え方
3. 寒水孝司, 大森 崇, 吉村 功 (東京理科大学) 臨床試験のための統計的原則における交互作用の取り扱い方についての検討

10:30-10:40 休憩 (ポスター展示開始, 205号室)

10:40-11:40 一般講演II 座長 松浦正明 (広島大学)

4. 汪 金芳 (統計数理研究所) Sexual risk exposures and UTI: a semiparametric local likelihood approach
5. 今西 徹 (筑波大学) 生存時間モデルとしての極値分布導出に関する一考察
6. 伊藤陽一, 大橋端雄 (東京大学) QOL質問票における項目反応理論に対するパラメータ推定

11:40-12:10 ポスターセッション概要紹介 司会 椿 広計 (筑波大学)

12:10-12:40 日本計量生物学会総会

12:40-13:30 昼休み

13:30-14:00 ポスターセッション (205号室)

7. 蘆田一郎, 祝前博明 (新潟大学) 母性個体モデルにおける (共) 分散成分のREML推定のための一平均情報アルゴリズム
8. 庄條昌之, 祝前博明 (新潟大学) 比率形質の表現型値と比率遺伝的メリットとの同時分布ならびに回帰関数の特性
9. 祝前博明, 斉藤聖子 (新潟大学) 外交配集団を対象としたREML EMアルゴリズムによるQTL区間マッピング法
10. 椿 広計 (筑波大学) 混合状態を記述する統計モデル-Mixel 問題への接近
この他に一般講演VI-25に関するポスターも展示

14:00-16:00 特別セッション「がん検診の有効性評価を考える」

オーガナイザー 佐藤俊哉 (京都大学), 祖父江友孝 (国立がんセンター)

11. 辻 一郎 (東北大学) これまでの日本のがん検診有効性評価のまとめ
12. 本田純久 (長崎大学) がん検診有効性評価の問題点について
13. 祖父江友孝 (国立がんセンター) ヘリカルCTを用いる肺がん検診有効性評価のデザインについて

総合討論

16:00-16:10 休憩

16:10-16:50 一般講演III 座長 三中信宏 (農業環境技術研究所)

14. 談 小健, 岸野洋久 (東京大学) 花の嗜好の多様性と階層モデル
15. 松田洋和, 祝前博明 (新潟大学) 外交配集団のための flanking および upstream マーカーの情報を利用したQTLクラスター効果の最良線形不偏予測法

17:00 ポスター展示終了 (205号室)

2日目：5月12日(金) 研究発表会 9:15-17:00 (大会議室)

9:00 開場

9:15-10:15 一般講演Ⅳ 座長 竹村彰通(東京大学)

16. 星野伸明(金沢大学) Pitman sampling formula の個票開示問題への応用
17. 佐井至道(岡山商科大学) 予測個体数の期待値に基づく個票データのリスク評価
18. 高橋倫也(神戸商船大学)・渋谷政昭(高千穂商科大学) ウィクセル小球問題における最大球寸法の予測

10:15-10:25 休憩

10:25-11:40 特別講演Ⅰ 座長 柳川 堯(九州大学)

19. 広津千尋(明星大学) 分散分析を越えて

11:40-13:00 昼休み(応用統計学会評議員会, 205号室)

13:00-14:15 特別講演Ⅱ 座長 和合 肇(新潟大学)

20. 三浦良造(一橋大学) 金融工学と応用統計

14:15-14:20 休憩

14:20-15:40 一般講演Ⅴ 座長 椿 広計(筑波大学)

21. 宮岡悦良(東京理科大学), Bruce Smith(Dalhousie University), Changchun Xie(University of Guelph) 2値のクロスオーバーデータの解析について
22. 大谷敬子, 佐藤健一, 大瀧 慈(広島大学) 下顎骨の成長パターンの探索—混合正規分布を仮定して
23. 佐藤健一, 中山晃志, 山口直人, 大瀧 慈(広島大学) 出生時性比の経年変化
24. 丹後俊郎(国立公衆衛生院) 対応のある比率の差に関する推測

15:40-15:50 休憩

15:50-16:30 一般講演Ⅵ 座長 林 邦彦(群馬大学)

25. 関 庸一(群馬大学), 筒井孝子(国立公衆衛生院), 谷口仁志(榎千早ティール), 宮野尚哉(弘前大学) 要介護認定における一次判定ロジックに用いられる統計モデル
26. 岩崎 学(成蹊大学), 椿 広計(筑波大学) 介護保険の一次判定システムに関する統計学上の論点—介護保険ワークショップでの議論を踏まえて—

16:30-17:00 応用統計学会総会

17:00 閉会

参加費：正会員 4,000 円, 非会員 6,000 円, 学生会員 1,000 円

注1：参加費は予稿集代込みです。別途予稿集を購入される方は1部2,000円で販売します。

注2：今回の年次大会では、一般講演は、講演15分質疑5分、ポスターセッション概要紹介は、紹介5分以内、質疑はポスター会場で、特別セッションは講演30分と総合討論、特別講演は、講演60分質疑15分としています。なお、2日目はポスターの展示は有りません。

両学会会員の皆様へのお願い：

このプログラムは、学会員より実行委員会事務局に請求があれば、必要な部数を郵送いたします。周辺に本プログラムを掲示できる場や、学会員以外で関心のある研究者などがいらっしゃる場合には、遠慮なくご請求下さい。

会場への交通のご案内

総評会館

(〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11)

Tel 03-3253-1711〔代表〕

JR 御茶ノ水駅・聖橋出口徒歩5分

地下鉄 新御茶ノ水駅・B3出口0分



※駐車場がございませんので車での来場はご遠慮ください

合同年次大会に関する問合せ先

日本計量生物学会・応用統計学会統計関連連合大会実行委員会

〒107-0062 東京都港区南青山 6-3-9 大和ビル 2F

(財)統計情報研究開発センター内

FAX:03-5467-0484